

東日本大震災に学ぶ

～災害と男女共同参画について、 今、取組んでおくべきこと～

東

日本大地震発生直後より、**男女共同参画の視点**で取組を行ってきた、講師 **丹羽麻子**（前復興庁政策調査官）が、実践的なワークショップを行います。

震災時、混乱の中でのショックや動揺。その後の困惑、不安。現場では、どのような相談が寄せられたのか。1年後、2年後、相談内容がどのように変化したのか。震災によるさまざまな環境の変化によって、女性の脆弱性、ジェンダー格差はどうだったのか。支援施設も被災し疲弊していく中での支援とは。当時を検証して、現場の声から学びます。

男女共同参画の視点で、**地域や行政における具体的な取組**について、「**今、何をすべきなのか**」「**どうすればできるのか**」ワークショップを通して考えます。

平成 29 年

7 月 7 日 **金**

13:30 ～ 16:30

ドーンセンター

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

視聴覚スタジオ (5F)

対象 行政及び関係機関の職員、NPO 等の職員、このテーマに興味のある人

講師 にわ あさこ 丹羽 麻子（前復興庁政策調査官）

定員 30 名（先着順）

参加費 無料

資料代 2,000 円（当日払い）

申込み メール・FAX・電話（先着順）

お申込みの際には裏面の「受講申込書」記載事項をご記入ください。尚、「受講申込書」は当財団ホームページからもダウンロードできます。参加者には、参加決定通知書を送付します。届かない場合は、事務局まで連絡ください。

TEL 06-6910-8615（平日 9:15～17:45）

e-mail jigyo@dawn-ogef.jp

WEB [ドーン財団](#) [検索](#)



ドーン財団 男女が対等な立場であらゆる分野に参加・参画できる社会づくりをめざす非営利法人です。

当財団は、社会的・経済的な男女格差の是正、女性のエンパワメントのための専門的で総合的な支援機能を果たしていくことを財団運営の目的として活動しています。平成 23 年度より内閣府「東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」の事務局を務めています。